

教科	自立活動	単元名	モルックを楽しもう！
----	------	-----	------------

本時で育む主な情報活用能力

**K-STEP 1, M-STEP 1
A-STEP 1, B-STEP 1**

該当番号の詳細内容は「大阪府情報活用能力ステップシート」から確認できます。



本時のねらい

- モルックを通して、自身の動作に対するボディイメージをもったり、動作を調整したりする。
- 友だちの得点を記録し、得点を伝え合うことなどのコミュニケーションを通して、他者との関わりを楽しむ

本時における 1 人 1 台端末の活用方法とそのねらい

- 前時までの自分の投げ方や授業者が演示する様々な投げ方の動画を視聴することを通して、自分に合ったモルックの投げ方を選ぶことができる。
- 1 人 1 台端末を使って友だちの点数を「モルックシート」に記録する。

※「モルックシート」・・・1 本 1 点のスキットルのイラストを 50 本かいているシート。

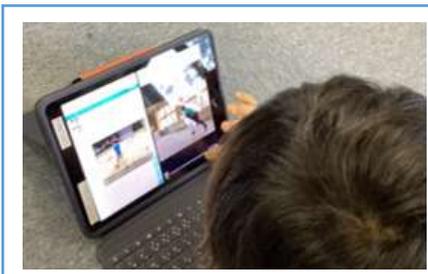
活用した ICT 機器・デジタル教材・コンテンツ等

- ・SKYMENU Cloud 発表ノート
- ・大型モニタ

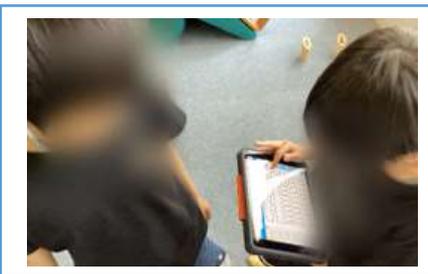
本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	ICT 活用のポイント・工夫
導入 (5分)	○学習のめあてを確認する。 「投げ方を工夫して、モルックを投げてみよう！」 ○前時の自分の投げ方を視聴する。	○前時に自分のモルックの投げ方を 1 人 1 台端末のカメラで撮影しておく。
展開 (25分)	○「投げ方動画」を視聴し、自分に合った投げ方について考える。 【写真 1】 ○SKYMENU Cloud 発表ノート「モルックシート」の使い方を確認する。 ○自分に合った投げ方を選んで、モルックを投げる練習をしたり、ミニゲームをする。 【写真 2】	○事前に授業者がモルックを投げている「投げ方動画」（4 種類）を用意しておき、SKYMENU Cloud 発表ノートを通して、動画を配付する。 ○SKYMENU Cloud 発表ノートで「モルックシート」を配付し、得点の記録方法（ペン機能）や役割分担（投げる・記録する）について確認する。 ○SKYMENU Cloud 発表ノートに、記録した得点をお互いに伝えあうことを促す。
まとめ (15分)	○学習の振り返りをする。 モルックを投げ終わった時の気持ちや、友だちと得点を伝えあった時の気持ちを SKYMENU Cloud 発表ノート「ふりかえりシート」に記録する。 【写真 3】	○「今、どんなきもち」カードとふりかえり欄が入った SKYMENU Cloud 発表ノート「ふりかえりシート」を配付する。

1 人 1 台端末を活用した活動の様子



【写真 1】授業者がモルックを投げている動画を視聴している様子。



【写真 2】SKYMENU Cloud 発表ノート「モルックシート」に得点を記録している様子。



【写真 3】SKYMENU Cloud 発表ノート「ふりかえりシート」にふりかえりを入力している様子。

児童生徒の反応や変容

- 「投げ方動画」と前時の自分が投げている動画を一つの画面に表示させて、比べながら投げ方について考えている児童がいた。
- 児童どうしが「モルックシート」を使った得点の計算方法を教え合うことで、本時の終わりには得点の計算を自分でできるようになった。
- 毎回の自立活動の時間に SKYMENU Cloud 発表ノート「ふりかえりシート」を使用することで、児童がスムーズに学習活動を振り返ることができた。

授業者の声～参考にしてほしいポイント～

- 特別支援学校学習指導要領自立活動編に基づき、身体の動き（作業に必要な動作と円滑な遂行に関すること）と人間関係の形成に重点を置いて本実践事例を考案した。
- 児童が 1 人 1 台端末内のモルック動画を視聴することを通して、モルックの投げ方にもいろいろな方法があることを感じたり、これまでの自分の投げ方と比べたりして、自己の投げ方を客観的に捉えたり、動作の仕方を確認したりする様子が見られた。
- モルックシートの記入は発表ノートのペン機能を使って書いたり消したりが簡単にでき、自分で記入した得点を友だちに伝えて喜んでいる姿が多く見られた。